



商工組合だより

おもな
内 容

- ◆ 年頭の挨拶……………1
- ◆ 挨拶 しのだ陽介……………2
- ◆ 年頭所感……………3
- ◆ 議会だより……………4
- ◆ CFCだより……………5
- ◆ お知らせ……………5
- ◆ 段ボール・新聞・雑誌の消費実績及び計画……………6

中部製紙原料商工組合

あけまして
おめでとう

ごきげん
よう



第354号

組合員数 72社

22年/1月号

謹んで新年の

お慶びを申し上げます

しのだ陽介

新年明けましておめでとうござる再生資源の活用は、環境問題解決の柱政策になっていること、決意が求められていると考えます。石川理事長をはじめとする役員・会員の皆様には、日頃より格別な御礼を申しあげます。

さて、昨年、日本では政権交代が実現し、新政権下での様々な施策に対して国民の注目が集まっています。同時に、地球温暖化問題をはじめとする環境問題の解決について、日本のより強いリーダーシップが諸外国より求められています。

国民の環境意識の高まりとともに、古紙リサイクルをはじめとす

離党いたしました。何かと皆様方にはご迷惑とご心配をおかけしております。皆様の声を真摯に受け止め、信頼される政治の実現に向け、まじめに、ひたむきに、政治活動を続けてまいります。

今年一年が皆様にとって素晴らしい年になりますことをご祈念申しあげ、ご挨拶といたします。



年 頭 所 感

理事長 石 川 喜 一 朗

新年明けましておめでとうございのが現状であります。

います。組合員の皆様方におかれましては、紙製品の内消費が過去最大の落ち込みとなり、大幅な減産を余儀なくされております。需要構造も変化し、今後どれだけ過去の需要が戻るか不明な状況にあり、展望が危惧されます。しかしながら、コスト削減策による自動ご努力に加えて、原燃料価格の大幅低下により利益水準が回復しておりますこと

は、製紙業界あつての古紙業界と道へと戻っております。日本経済につきましては、昨三月に最悪期を脱したものの、将来への不安から個人消費の落ち込みが続いており、デフレと円高の進行による疲弊から景気の二番底が模索されるなど、未だ回復の実感が得られない

古紙業界におきましては、国際相場につられた価格下落、生産調整による販売余剰と輸出による余剰回避、製品需要低迷による古紙発生量の減少と、三重苦の状況に直面しております。発生量の減少

による焦りから更なる仕入競争を誘発しており、非常に厳しい経営状況にございます。輸出状況につきましては、今年度は過去最高の約四八〇万トンの輸出量になる見込みであります。発生量の二〇%以上を輸出する今、古紙は中国次第といっても過言ではありません。

と考えると考えております。皆様のご協力をお願い申し上げます。また、組合事業として全原連で進めております「古紙商品化適格事業所認定制度」や「古紙リサイクルアドバイザー認定制度」の更新時期となります。さらに、古紙を国際商品として確立させる為、

本年も、上海万博が開催されGDPも八%の伸びを見込んでいる中国の動向如何で、古紙の需給状況も変化するものだと思われま

す。今後円高が続き、またCO2削減対策などの問題から産業空洞化が更に進むことが危惧されております。そうした場合、古紙輸出量はますます増大せざるを得なくなり、ますます増大せざるを得なくなり、ますます増大せざるを得なくなり、ますます増大せざるを得なく

なります。本年も皆様のますますのご発展、古紙の発生減による無益な仕入競争の問題と併せて、組合員間の情報を密にし、適切な判断を各社が取れるよう、組合員が一致団結して努力していかなくてはならない

議会だより

十二月八日 第九回役員会 於組

合事務所 午後四時より開催。

出席者(十四名) 〓石川理事長、

服部専務理事、中村会計理事、

梅田代理梅田、齋藤代理黒川、

国本代理国本、神山代理神山、

辻、奥村、大矢知代理太田、中

村、塚本、井土各理事。安井幹

事。

報告事項

一、全原連の件

・十一月二十五日(水)に開

催された、第六回理事会の

報告がなされた。(石川理

事長)

二、古紙センターの件

・十一月二十五日(水)に開

催された、第一回臨時理事

会の報告がなされた。

・十一月二十五日(水)に開

催された、第七回業務委員

会の報告がなされた。(石

川理事長)

三、CFCの件

・十二月三日に開催された、

月例会の報告がなされた。

(国本CFC会長)

四、会計報告

・十一月度の試算表に基づき、

会計報告がなされた。(中

村会計理事)

五、その他

・内閣特命担当大臣(金融)・

亀井静香氏より、全国中小

企業団体中央会宛に届いた

文書について全原連より周

知の依頼がなされ、その報

告と周知の依頼がなされた。

・当組合顧問・しのだ陽介氏

より、自民党離党について

の文書が届き、その報告が

なされた。(石川理事長)

審議事項

一、新春講演会・新年互礼会確

認の件(総会開催日の件)

・新春講演会・新年互礼会の

内容と役割分担について、

確認がなされた

・新年互礼会の、乾杯ご発生

は、しのだ陽介氏が欠席の

為、愛知県古紙協同組合理

事長の富成氏で決定がなさ

れた。

・中締め・閉会の辞は、富成

副理事長から、国本CFC

会長に変更する事で、決定

がなされた。

・総会開催日は、五月二十五

日(火)に開催される旨の、

報告がなされた。

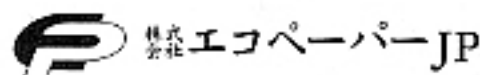
二、「古紙商品化適格事業所」・

「古紙リサイクルアドバイザー

」承認の件(古紙商品化適

格事業所)・ペーラーのない登

中芯原紙・印刷用紙製造



代表取締役社長 水谷 誠

〒488-0031

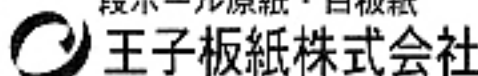
愛知県尾張旭市晴丘町東82番地1

TEL (0561) 53-3315

FAX (0561) 53-3362

http://www.ecopaper.jp/

段ボール原紙・白板紙



本社 東京都中央区銀座5-12-8

王子製紙1号館6階

〒104-0061 TEL (03) 3543-1111

代表取締役社長 安藤 温

榎父江工場

愛知県稲沢市榎父江町榎父江外平150

〒495-8601 TEL (0587) 97-2111

中津川工場

岐阜県中津川市小川町2-3

〒508-8585 TEL (0573) 66-1511

恵那工場

岐阜県恵那市大井町696

〒509-7201 TEL (0573) 26-1611

出版・印刷用紙 事務用紙 包装用紙



王子製紙株式会社

春日井工場

執行役員工場長 木塚 浩

愛知県春日井市王子町1

〒486-0834

TEL (0568) 81-1111

FAX (0568) 83-8315

http://www.ojipaper.co.jp/

録先認定取消の件

・「古紙商品化適格事業所」

一社三事業所の申請がなされ、承認がなされた。

・「古紙リサイクルアドバイザ

」一社二名の申請がなされ、承認がなされた。

・現在「古紙商品化適格事業

所」に認定されているペーラーのない事務所について

(三社三事務所)、適格事業

所ではないので、今年度末で認定取消になる旨の報告と承認がなされた。

三、古紙輸出の件

・榑宮崎の梅田代理梅田より、

現況について報告と説明がなされた。

四、市況交換

・活発に意見交換がなされた。

CFCだより

お知らせ

十二月三日 月例会 於中部商組

会議室 午後四時開催。出席者

十五名。

一、五地区市況情報交換作成

・当地区市況を意見交換、取

り纏め、各地区へ報告した。

二、近代化推進事業の件

・十一月十一日開催の渉外広

報委員会、経営革新委員会

合同会議の報告がなされた。

・十一月十一日開催のIT委

員会の報告がなされた。

・十一月十三日の需給委員会

会議の報告がなされた。

三、五地区懇談会収支報告の件

・費用明細が報告され、了承

された。

四、その他

午後五時三十分閉会

*十二月八日以降に開催されまし

た会議につきましては、締め切

りの都合により、二月号に掲載

させて頂きまますのでご了承下

さい。

組合だより編集部会

部会長 服部茂樹



繊維リサイクルメーカー

株式会社 大 綿

〒496-8019

愛知県愛西市西川築町

中東山86

TEL (0567) 37-3773(代)

FAX (0567) 37-3775

衣類リサイクル

株式会社 鈴 六

代表取締役 鈴木 邦 夫

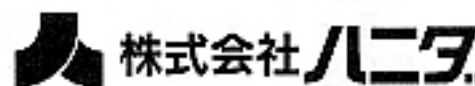
(東名・岡崎インター出口すぐ南)

〒444-0007 岡崎市大平町堤下73-1

TEL(0564)21-5305(代表)

FAX(0564)21-5474

工業用ウエス製造販売
繊維原料/工業用資材
反毛原料/梱包資材/



〒480-0105

愛知県丹羽郡扶桑町南山名野田浦48

TEL (0587) 93-2995(代)

FAX (0587) 93-9700

段ボール・新聞・雑誌の消費実績及び計画

単位：トン、%

年 月	段ボール		新 聞						雑 誌	
	計	前年比	計	前年比	紙	前年比	板 紙	前年比	計	前年比
2009.1～3月計 (実績)	1,510,951	80.1	977,163	81.6	936,289	81.3	40,874	90.2	505,053	83.6
2009.4～6月計 (実績)	1,754,789	87.6	1,029,513	88.6	987,024	88.3	42,489	94.8	588,233	90.6
2009.1～6月計 (実績)	3,265,740	84.0	2,066,676	85.0	1,923,313	84.7	83,363	92.5	1,093,286	87.2
2009.7 (見直計画)	633,989	90.2	342,564	89.7	329,487	90.1	13,077	81.3	194,477	96.3
(実績)	627,343	89.2	325,001	85.1	309,746	84.7	15,255	94.8	202,157	100.1
8 (見直計画)	553,765	85.0	358,245	93.7	346,061	94.0	12,184	85.8	181,262	92.0
(実績)	538,593	82.7	365,066	95.5	351,427	95.5	13,639	96.1	188,290	95.6
9 (見直計画)	615,482	87.3	346,648	93.6	333,639	94.0	13,009	83.4	195,084	95.2
(実績)	578,380	82.0	333,982	90.2	319,050	89.9	14,932	95.8	199,983	97.6
2009.7～9月計 (見直計画)	1,803,236	87.5	1,047,457	92.3	1,009,189	92.7	38,270	83.4	570,823	94.5
(実績)	1,744,316	84.7	1,024,049	90.3	980,223	90.1	43,826	95.5	590,430	97.8
2009.10 (見直計画)	623,426	88.4	351,394	98.3	336,878	98.3	14,516	98.5	203,600	97.7
(実績)	662,204	93.9	363,506	101.7	347,464	101.4	16,042	108.8	212,735	102.1
11 (見直計画)	605,211	93.7	349,291	99.9	334,769	100.1	14,522	94.3	196,310	98.9
12 (見直計画)	574,773	95.1	354,837	101.1	340,891	101.4	13,946	94.5	194,672	102.6
2009.10～12月計 (実績+見直計画)	1,842,188	94.2	1,067,634	100.9	1,023,124	101.0	44,510	99.1	603,717	101.2
2009.7～12月計 (実績+見直計画)	3,586,504	89.3	2,091,683	95.4	2,003,347	95.3	88,336	97.3	1,194,147	99.5

2010年1月～6月計画

2010.1 (当初計画)	519,994	100.3	342,283	102.0	328,559	102.2	13,724	97.6	181,790	106.3
(見直計画)	508,911	98.1	338,195	100.8	324,047	100.8	14,148	100.6	180,181	105.3
2 (当初計画)	508,538	106.9	332,490	108.4	318,914	108.4	13,576	107.2	175,804	109.4
(見直計画)	510,482	107.3	325,903	106.2	313,534	106.6	12,369	97.6	175,347	109.1
3 (当初計画)	569,943	110.3	358,133	107.0	343,789	107.2	14,344	101.4	195,103	112.6
(見直計画)	572,058	110.7	353,252	105.5	339,344	105.9	13,908	98.3	195,739	113.0
2010.1～3月計 (当初計画)	1,598,475	105.8	1,032,906	105.7	991,262	105.9	41,644	101.9	552,697	109.4
(見直計画)	1,591,451	105.3	1,017,350	104.1	976,925	104.3	40,425	98.9	551,267	109.2
2010.4 (計画)	610,244	99.5	338,054	99.0	324,633	99.0	13,421	97.4	193,334	101.0
5 (計画)	570,808	102.4	351,437	99.3	338,380	99.4	13,057	96.2	184,800	94.5
6 (計画)	585,992	100.3	344,174	103.0	330,214	103.5	13,960	92.3	196,820	97.8
2010.4～6月計 (計画)	1,767,044	100.7	1,033,665	100.4	993,227	100.6	40,438	95.2	574,954	97.7
2010.1～6月計 (見直計画+計画)	3,358,495	102.8	2,051,015	102.2	1,970,152	102.4	80,863	97.0	1,126,221	103.0

(注) 1. 2010年1～3月(見直計画)、2010年4～6月(計画)の数値は、2009年11月中旬に調査したもの。

(調査対象社数：段ボール29社、新聞26社、雑誌30社)

2. 紙・パルプ統計に対するセンター統計のウエイトは、2009年1～7月計の消費実績で段ボール93.3%、新聞91.3%、雑誌97.0%となる。

3. 2009年7～9月(見直計画)の数値は2009年6月上旬、2009年10～12月(見直計画)、2010年1～3月(計画)の数値は、2009年9月中旬に調査したもの。

ベラー用古紙結束線

古紙結び

コ シ ムス ビ

株式会社 林 商店

TEL 052(694)5101

FAX 052(694)5379

渡辺式大型高速古紙梱包機

渡辺鉄工株式会社

本社及工場 〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号
TEL(0942)43-9111代

東京営業所 〒333-0823 川口市大字石神695
TEL(048)290-4851

大阪営業所 〒570-0016 守口市大日東町27-7
TEL(06)6902-2338

名古屋営業所 〒452-0801 名古屋市西区清里町130番地
TEL(052)505-0411